

平成27年度公益財団法人JKA補助事業
中堅・中小機械工業のためのセミナー、プレゼンテーションの実施

平成27年度中堅・中小機械工業プレゼンテーション等事業 報告書

平成28年 3 月

一般社団法人ロシアNIS貿易会



この事業は、競輪の補助金により作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>



はじめに

当会は中堅・中小企業を対象に、新規事業展開の一環としてのロシアでの事業展望についてのセミナーを秋田および徳島で開催するとともに、地方の中堅・中小企業のなかから企業を選定し、プロジェクトのロシア・C I S諸国でのプレゼンテーションを支援する事業を行った。

本事業は平成27年度の公益財団法人J K Aの競輪の補助金を使用した。関係者に感謝する次第である。

2016年3月

一般社団法人ロシアN I S貿易会

目 次

1. 事業の実施概要	1
2. 国内のセミナー 案内状	3
3. 国内のセミナー 配布資料	9
4. 国内のセミナー アンケート・まとめ	47

1. 事業の実施概要

1. 事業の実施概要

(1) 日本国内でのセミナー

日本の地方で、中堅・中小企業を対象に、新規事業展開の一環として、ロシアでの事業展望を伝えるために、2015年9月17日に秋田にて「ロシアビジネスセミナーin 秋田 -プーチン大統領訪日の動きのなかで-」と徳島にて2016年1月29日に「ロシアビジネスセミナーin 徳島 -激動する世界情勢のなかで-」を開催した。開催案内は、本報告書に添付してあるので、中味についてはご覧いただきたい。

(2) ロシアでのプレゼンテーション

地方の中堅・中小企業のロシアビジネスの支援を行うことを目的とし、現地での日本企業のプレゼンテーションを実施した。目的にしたがい、公募によりロシアC I Sでのプレゼンテーションを実施する企業として、徳島県徳島市にある東海運株式会社が選定されたので、同社のプレゼンテーションをロシアのハバロフスク地方、沿海州で実施した。なお、プレゼンテーションには、プレゼンテーションの実施者として東海運株式会社の荒木政人取締役、本プレゼンテーションをコンサルタントとしてサポートするテツオ・トレーディング(株)代表取締役鐵尾安夫氏を派遣するとともに、プレゼンテーションの司会および全体の統括を行うために、当会からロシアN I S経済研究所の高橋浩を派遣した。

出張概要は以下の通り。

1) 出張期間：2015年11月22日（日）～26日（木）

2) 出張者（肩書きおよび今回の役割）

① 荒木政人：東海運株式会社取締役

担当：徳島および四国の製品に関するプレゼンテーター

② 鐵尾 安夫：テツオ・トレーディング㈱代表取締役

担当：ビジネスコンサルタントとしてのプレゼンテーションをサポート

③ 高橋 浩（一社）ロシアN I S貿易会ロシアN I S経済研究所副所長

担当：全体日程の調整およびプレゼンテーション時の司会

出張日程は以下の通りである。

平成27年度JKA事業

「ハバロフスク地方、沿海州でのプレゼンテーション」

出張日程

日程	時間	内容	宿泊地
11月22日 (日)	13:55 17:55	成田発(S70568) ハバロフスク着	ハバロフスク ホテル サッポロ
23日(月)	10:00 14:30	日本センターでプレゼンテーション準備 日本センターでNEVADA-VOSTOK向けプ レゼンテーション	〃
24日(火)	9:00 10:00	各社向けプレゼンテーション準備 日本センターで各社向けプレゼンテーション	〃
25日(水)	8:15 9:40 11:30	ハバロフスク発(SU 5643) ウラジオストク着 Three Cats 社にて面談	ウラジオストク ホテル・プリモリエ
26日(木)	13:05 14:30	ウラジオストク発(S70565) 成田着	

2. 日本国内セミナーの案内状

- (1) ロシアビジネスセミナー in 秋田
 - プーチン大統領訪日の動きのなかで -
(2015年9月17日開催)

- (2) ロシアビジネスセミナー in 徳島
 - 激動する世界情勢のなかで -
(2016年1月29日開催)

(1) ロシアビジネスセミナー in 秋田-プーチン大統領訪日の動きのなかで-
(2015年9月17日)



ロシアビジネスセミナー in 秋田
-プーチン大統領訪日の動きのなかで -

2015年8月19日

一般社団法人 ロシア NIS 貿易会

<http://www.rotobo.or.jp/>

ロシアをめぐる昨年来の動きをみると、ソチオリンピック開催の友好ムードから、一転、クリミア併合後の敗北、日本の対ロシア制裁とロシアの反対制裁の動きなど、対立の構造が生まれております。ロシアの成長率も鈍化、ルーブルが急落し、ビジネス環境は厳しくなりました。しかしながら、ロシアを重要な市場ととらえる日本企業も少なくはなく、また、プーチン大統領訪日という前向きな動きもみられます。

このようにロシアの内外情勢が錯綜するなか、ビジネス環境と中小ビジネスの可能性をテーマに「ロシアビジネスセミナー in 秋田 -プーチン大統領訪日の動きのなかで -」を開催致します。

本事業は公益財団法人 JKA(<http://ringring-keirin.jp>)の補助を受け、主催者である(一社)ロシア NIS 貿易会の高橋(ロシアNIS経済研究所 副所長)と、ロシアビジネスに長年コンサルタントとして携わっておられる鐵尾 安夫氏(テツオ・トレーディング㈱ 代表取締役)を講師に迎えて実施いたしますので、ぜひご参加ください。

なお当会では、JKA 補助事業による、ロシアCIS諸国でのプレゼンテーション実施企業の公募を含め、様々な公募を行っておりますので、詳しくは当会ホームページの「公募情報」

(<http://www.rotobo.or.jp/koubo/index.html>)よりご覧頂き、ご応募くださるようお願いいたします。

記

1. 日 時: 2015年9月17日(木) 14:00~16:30 (13:30~受付)
2. 会 場: 地方職員共済組合秋田宿泊所 ルポールみずほ 3F ふようの間
〒010-0951 秋田市山王4丁目 2-12 TEL:018-862-2433
3. 講 師および講演内容:
 - ・「プーチン大統領訪日の動きとロシアのビジネス環境」
高橋 浩(一般社団法人ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 副所長)
 - ・「中小企業のロシアビジネスの可能性」
鐵尾 安夫 氏(テツオ・トレーディング株式会社 代表取締役)
4. 主 催: 一般社団法人ロシア NIS 貿易会
5. 共 催: あきた海外展開支援ネットワーク
6. 後 援: 秋田県、秋田市、秋田県環日本海交流推進協議会(予定)
7. 受 講 料: 無 料
8. 定 員: 40名 ※参加申込多数の場合は先着順
9. 申込方法: 2015年9月11日(金)までに別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、
下記お申込み先に、メール又は FAXにてお申込み下さい。

<お申込み・お問い合わせ先>

一般社団法人 ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 担当:高橋、橋之爪、井上
E-mail: webmaster@rotobo.or.jp FAX: 03-3555-1052

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 宛て
E-mail : webmaster@rotobo.or.jp、FAX : 03-3555-1052 (担当: 高橋、横之爪、井上)

ロシアビジネスセミナー in 秋田
- プーチン大統領訪日の動きのなかで -

9月17日(木)開催
参加申込書

締切日: 9月11日(金) ※定員になり次第締め切らせて頂きますので何卒ご了承ください。

所属 (会社、団体名)			
フリガナ	-----		
氏名			
部署、役職名			
会社住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
※事前の質問等ございましたら、可能な範囲で、講演内容に盛り込みたいと思っておりますので、こちらにご記入ください。			

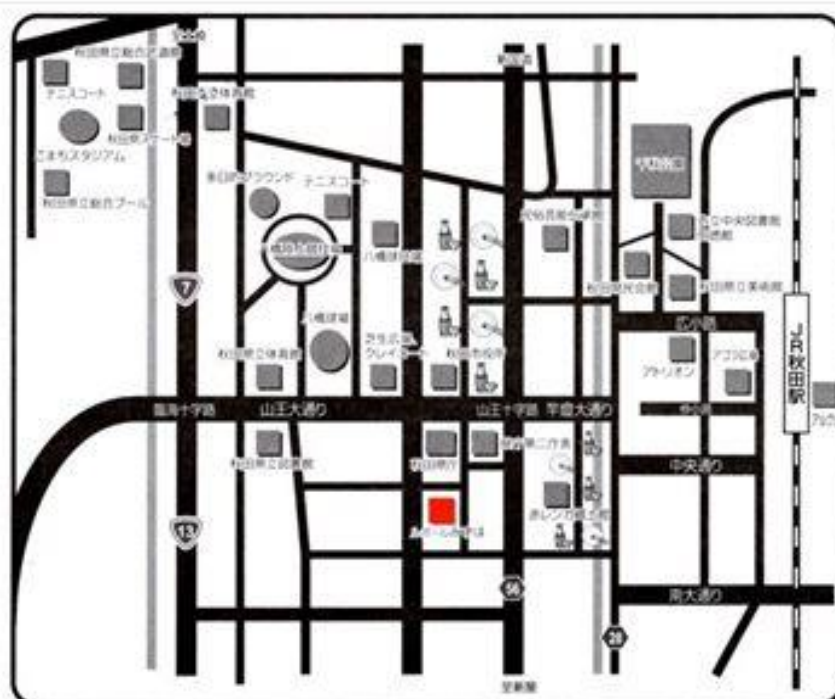


このセミナーは、自転車の補助を受けて開催いたします。
<http://ringring-keirin.jp>



地方職員共済組合秋田宿泊所 ルポールみずほ

〒010-0951 秋田市山王4丁目 2-12 TEL : 018-862-2433



- ◆ J R 秋田駅よりバス。山王線「県庁・市役所前」下車、徒歩3分
- ◆ 施設駐車場有り。無料。(ただし50台まで)。

(2) ロシアビジネスセミナー in 徳島- 激動する世界情勢のなかで -

(2016年1月29日)



ロシアビジネスセミナー in 徳島 - 激動する世界情勢のなかで -

2016年1月12日
一般社団法人 ロシアNBS 貿易会
<http://www.rotsoba.or.jp/>

ロシアをめぐる一昨年末の動きは、ソチオリンピックを開催した後、クリミア併合後の欧米との対立、IS
がらみのシリア空爆、トルコとの対立など、悪いニュースに関連して取り上げられることが多くなりました。
ロシアはマイナス成長となり、ルーブルが急落、ビジネス環境も厳しくなりました。一方で、このような悪
環境でも、ロシアを重要な市場と位置づけている日本企業も少なくはありません。

そこで、激動するロシア情勢の中で、ビジネス環境と中小ビジネスの可能性をテーマに「ロシアビジネ
スセミナー in 徳島 - 激動する世界情勢のなかで -」を開催致します。

本事業は公益財団法人 JKA (<http://ringing-kairin.jp>) の援助を受け、主催者である(一社)ロシア
NBS 貿易会の高橋(ロシアNBS経済研究所 副所長)と、ロシアビジネスに長年コンサルタントとして携わ
っておられる櫻尾 安夫氏(テツオ・ホールディング株式会社 代表取締役)を講師に迎えて実施いたします。本事
業では、ロシアビジネスに関心を有する企業をロシアに派遣してきており、昨年11月に、徳島県の東海
運輸の荒木取締役をロシア経営派遣するとともに、徳島県企業の数社が同行しました。そこで、荒木様
にも報告をお願いします。

記

1. 日 時: 2016年1月29日(金)13時-15時30分 (12時30分-受付)
2. 会 場: 徳島経済産業会館(KIZUNAプラザ)3階会議室(2階、東内地団歩廊)
〒770-0865 徳島県徳島市南末広町5番3-8 TEL089-653-0211
3. 講 師および講演内容:
 - 「激動する世界情勢のなかのロシア経営」
高橋 浩(一般社団法人ロシアNBS 貿易会 ロシアNBS 経済研究所 副所長)
 - 「中小企業のロシアビジネスの可能性」
櫻尾 安夫 氏 (テツオ・ホールディング株式会社 代表取締役)
 - 「ロシア市場の魅力ーロシアビジネス当社の取り組み」
荒木 政人 氏 (東海運輸株式会社 取締役)
4. 主 催: 一般社団法人ロシアNBS 貿易会
5. 共 催: 徳島県
6. 後 援: 徳島県貿易協会、JETRO徳島
7. 受 講 料: 無 料
8. 申込方法: 2016年1月27日(水)までに関係参加申込書に必要事項をご記入のうえ、
下記お申込み先に、メール又はFAXにてお申込み下さい。

<お申込み・お問い合わせ先>

一般社団法人 ロシアNBS 貿易会 ロシアNBS 経済研究所 担当: 高橋、樋之爪、井上
E-mail: webmaster@rotsoba.or.jp FAX: 08-8555-1052

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 宛て
E-mail : webmaster@rotobo.or.jp, FAX : 03-3666-1062 (担当：高橋、樋之爪、井上)

ロシアビジネスセミナー in 徳島 - 激動する世界情勢のなかで -

1月29日(金)開催
参加申込書

締切日：1月27日(水) ※定員になり次第締め切らせて頂きますので何卒ご了承ください。

所属 (会社、団体名)			
ふりがな	-----		
氏名			
敬称、役職名			
会社住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
※事前の質問等ございましたら、可能な範囲で、講演内容に盛り込みたいと思っておりますので、こちらにご記入ください。			



このセミナーは、競輪の補助を受けて開催いたします。
<http://ringring-keirin.jp>



徳島経済産業会館 (KIZUNAプラザ) 3階会議室

〒770-0865 徳島県徳島市南木匠町5番8-8

TEL : 088-653-3211



・JR徳島駅前から徳島市バス6番のりば、【東京博覧】バス乗車【徳島土木会館】(約10分)下車 徒歩5分

3. 日本国内のセミナー 配布資料

「ロシアビジネスセミナー in 徳島-激変する内外情勢と中小ビジネス-」（配布資料 1、2、3）
(2016年1月29日開催)

(注) 「ロシアビジネスセミナー in 秋田-プーチン大統領訪日の動きのなかで -」の高橋および鐵尾氏の配布資料は、徳島でのセミナーの配布資料と内容は多少異なるが、ロシアおよび日ロ関係の最新のデータを元に作成してあるので、徳島の配布資料のみを掲載する。

激動する世界情勢のなかの ロシア経済 (2016年1月29日)

高橋 浩

ロシアNIS経済研究所副所長
一般社団法人ロシアNIS貿易会 (ROTOBO)

(www.rotobo.or.jp)



1. 激動する世界とロシア

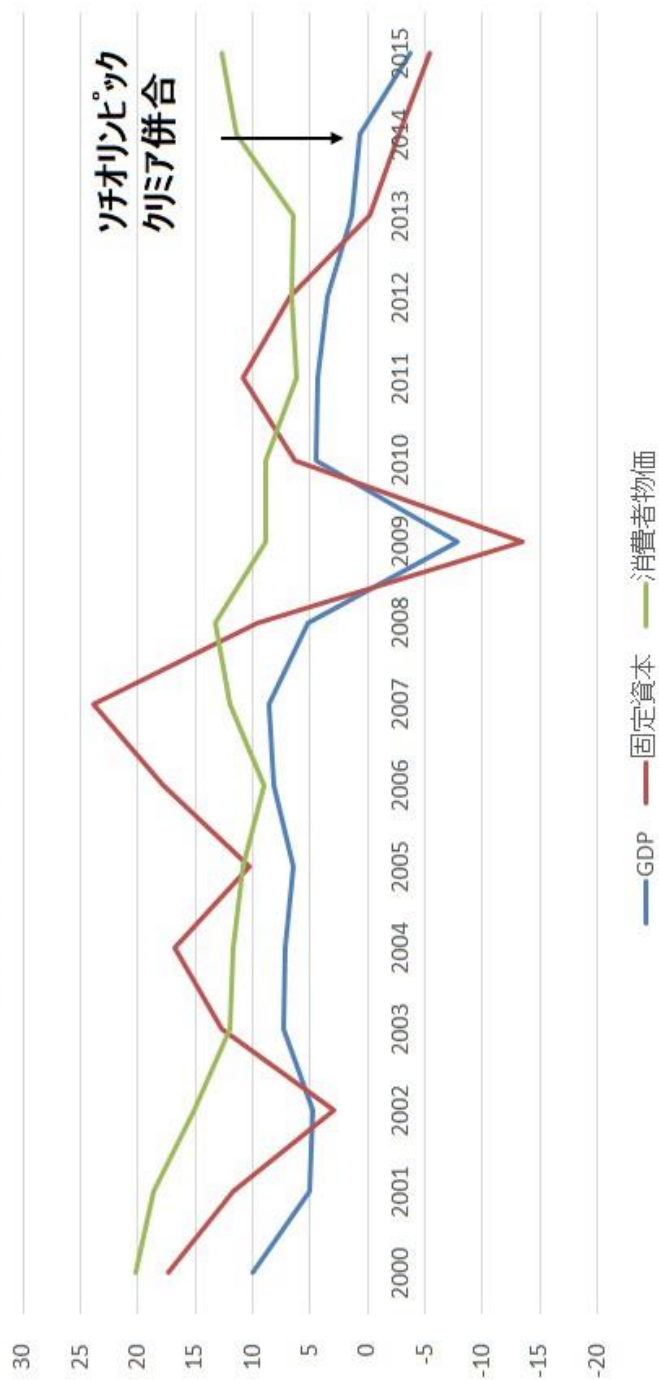
- ISの台頭とロシアのシリア空爆開始(2015年10月)
- トルコ軍によるロシア戦闘機撃墜(2015年11月)
- サウジアラビアとイランの断交(2016年1月)と中東のさらなる不安定化
- 激増する欧州への難民の流入
- これらの激動する世界情勢はロシアにプラスかマイナスか？

2.不透明感のなかのロシア経済

- 成長の鈍化、投資の不調(昨年GDP約4%減)
- 石油ガス依存のなかの原油価格の下落
- ルーブル安(インフレ、国内生産を刺激?)
- 制裁の影響(資金調達、技術輸入、食品)
- S&P、ムーディーズのソブリン格付けの投資不適合へのダウングレード

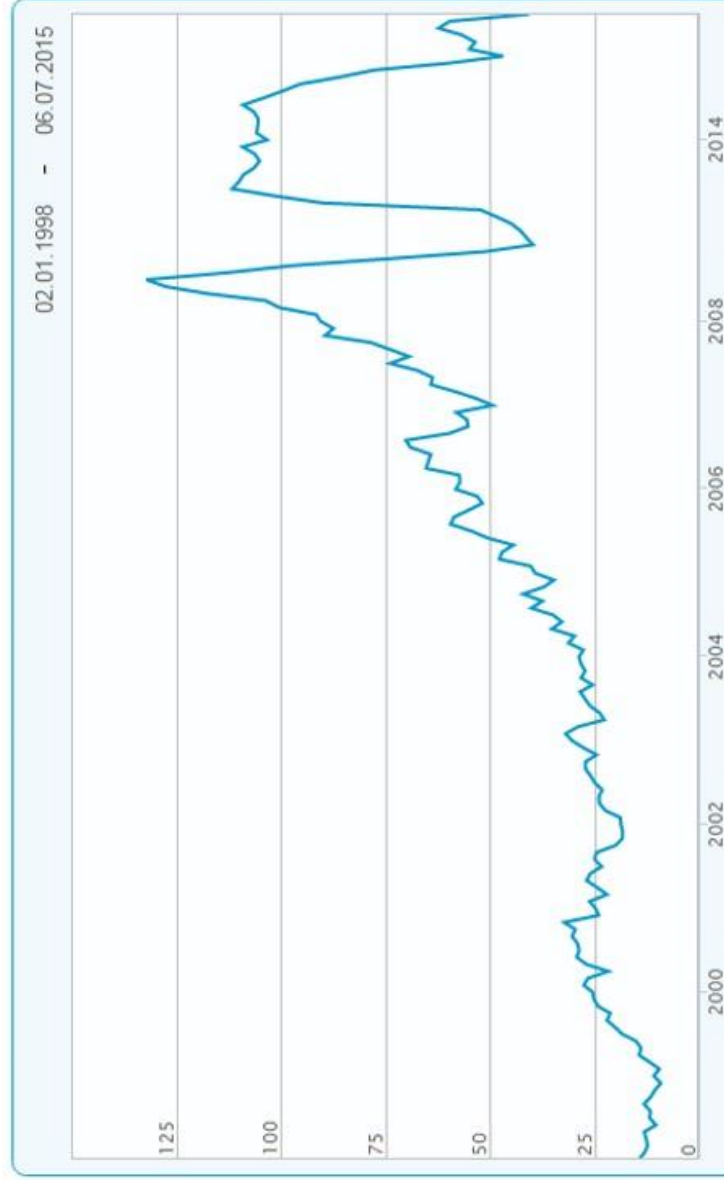
ロシアの主要経済指標推移

ロシアのGDP、固定資本投資、インフレ
 (伸び率%)、CIS統計委員会、ロシア統計庁、2015年は推定値)



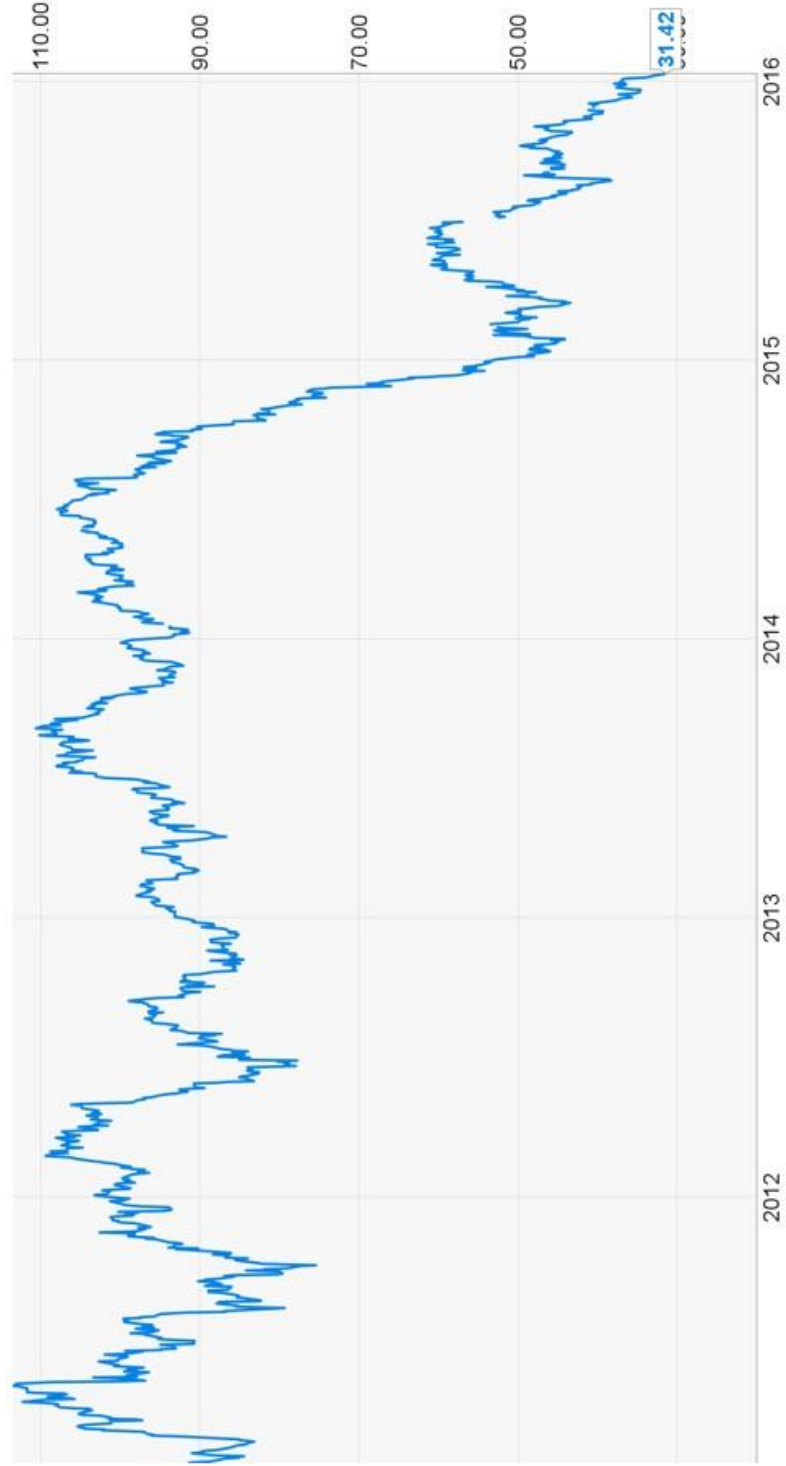
ロシアの原油価格推移

(1998.10～2015.7(ウラル原油の価格推移))



(出所) <http://www.nefttrans.ru/>のサイトを元に作成

原油(WTI) 価格推移(2012~2016.1)

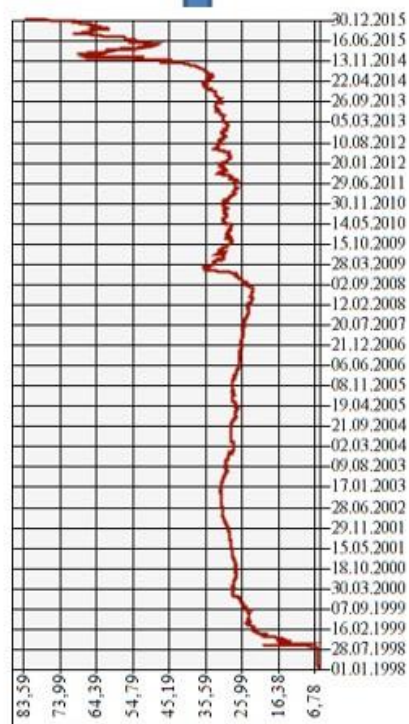


(出所) <https://ycharts.com/1>を使用し作成

ロシアの対ドル・ルーブルレート推移

1998年1月 - 2016年1月

2015年1月 - 2016年1月22日



(出所)ロシア中央銀行のサイト (<http://cbr.ru/>) から作成

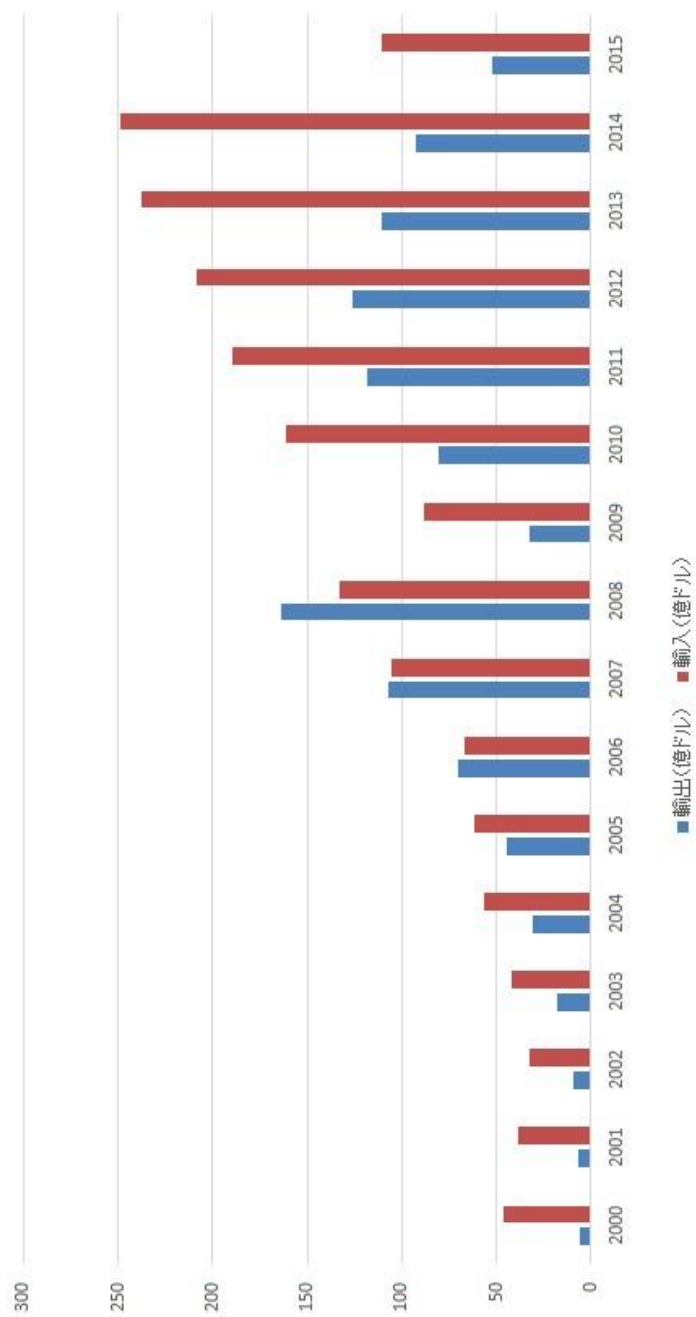
3. 日口間の昨今のイベント・動き

- ①2014年3月日露両政府主催の日口投資フォーラム-日口双方で過去最高の1,000人以上の参加人数
- ②2015年5月日口フォーラム(政府系ロシア新聞、毎日新聞主催)が開催、数百人が参加
- ③2015年6月ロシア政府主催、サンクトペテルブルグでの国際経済フォーラムでの日口間では初のビジネスラウンドテーブルが(当会主催)開催
- ④2015年9月、ロシア政府主催、ウラジオストクでの東方経済フォーラムで、当会が主催の日口のビジネスラウンドテーブルが開催
- ⑤プーチン大統領訪日の動き、安倍首相訪口の動き

4.日ロ経済関係の展望と課題

- 中期的には貿易・投資関係が活発化。短期的にはロシア経済の減速、ルーブル安で輸出が停滞、石油ガスを主体とした輸入増にも限界
- 工場進出は欧米に比べると少ないが、着実に増えつつあり、関心は必ずしも激減してはいない。ロシアは日本企業にとつて白紙の状況
- カザフスタン、ベラルーシとのユーラシア経済連合が発足し、混乱もみられるが、中長期的には市場の拡大要因
- 2014年末にロシア極東に新型特区法が成立し、ウラジオストクも自由港化の動きなど、極東経済活性化に新たな動き

日口貿易の推移



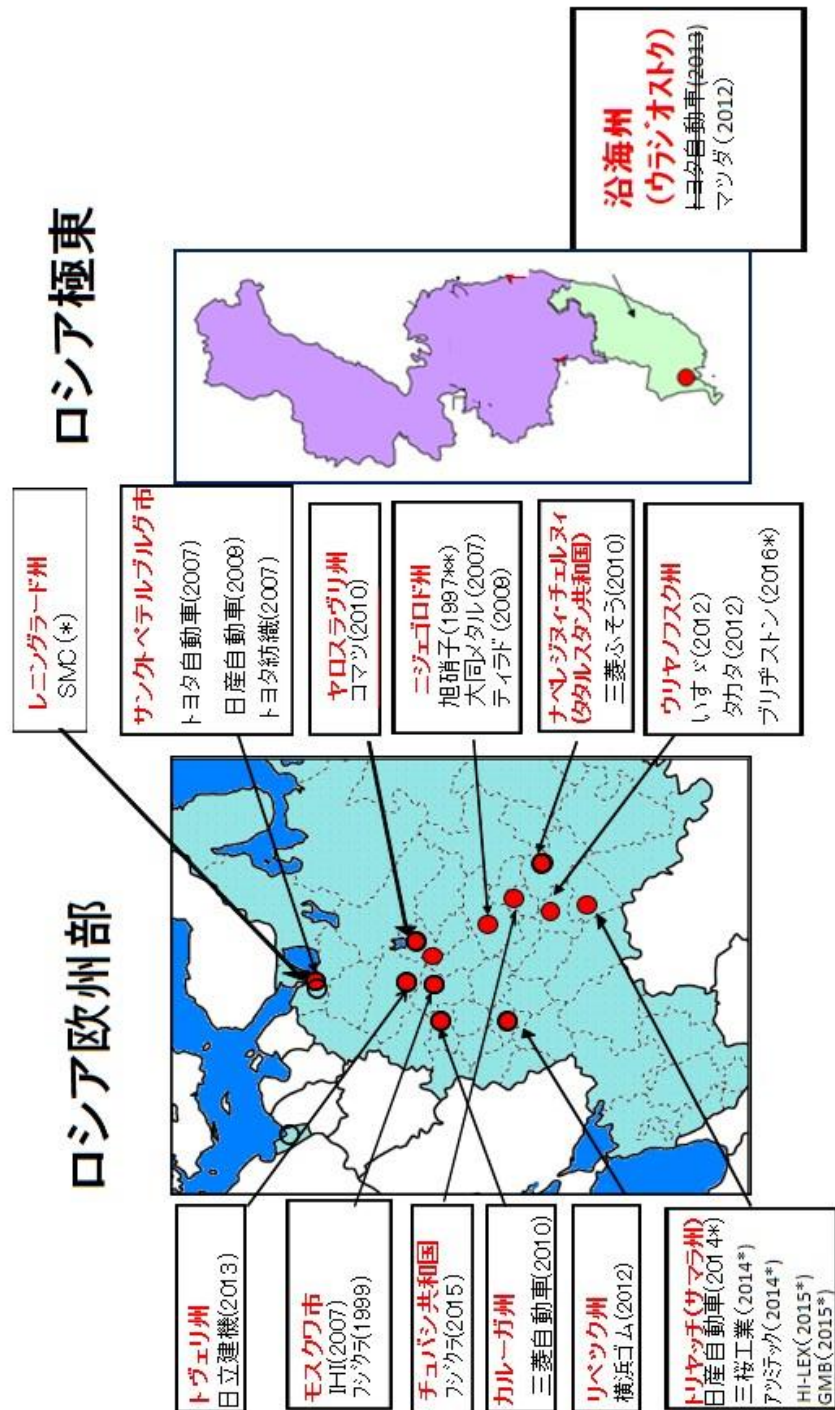
ロシアの日本貿易に占めるシェア(2014年)

	順位	シェア(%)	備考
輸出	18	1.3	2000年、0.1%
輸入	10	3.1	2000年、1.2%
自動車輸出	4	4.8	2位、2008年、9.5%
原油輸入	4	8.1	5位、2010年、7.1%
LNG輸入	4	9.0	
石炭輸入	4	7.6	3位、2010年、5.3%
非鉄金属	4(2013)	10.0(2013)	3位、2012年11.0%

(出所) ジェトロ統計、日本貿易会資料を基に作成

日本企業の現地生産・現地進出の進展

主要自動車・建機、自動車関連日本企業のロシアでの生産



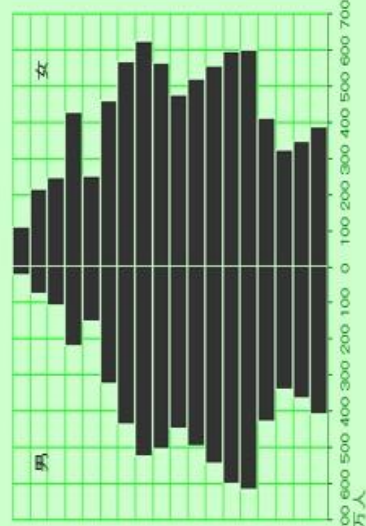
(出所)ROTOBO作成、カッコ内は生産開始年、*は予定、**は買収年等

5. ロシアのビジネスチャンス

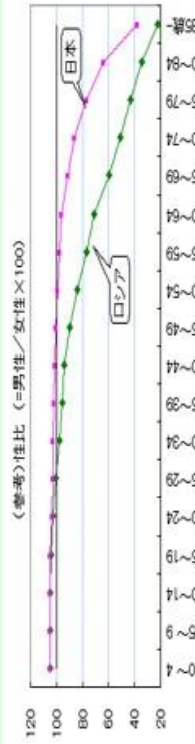
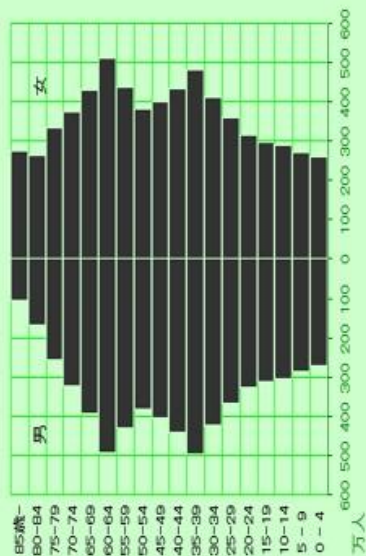
- ロシアはソ連崩壊後の人口減少傾向を脱し、2010年から人口増(2013年から自然増)に転じた。2018年のワールドカップに合わせ、モスクワ、主要都市の変貌著しく(インフラ整備)、新規ビジネスの可能性増
- ルーブル安で、不動産、賃金、物価は安くなっている。経済不況により、ロシア政府、ロシアビジネスマンは外資に対して謙虚になり、中長期でビジネスを考えている場合は好機。

ロシアの人口ピラミッド

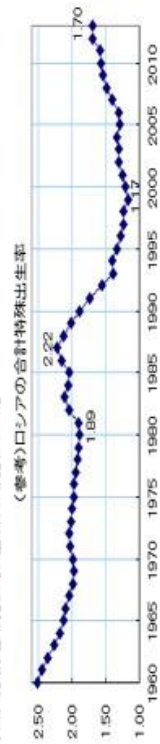
ロシアの人口ピラミッド(2010年センサス)
総人口:14,286万人 65歳以上人口比率:12.8%



(参考)日本(2010年国勢調査)
総人口:12,806万人 65歳以上人口比率:23.0%



(資料)総務省統計局「世界の統計2014」



(資料)World Bank, WDI(2015.8.7)

(出所)社会実情図録
(<http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/>)
から引用

6.最後に

- 政府も国民も過去の危機から学び、パニックになっていない
- ロシアのビジネスマンは危機に強く、危機を利用して、ビジネスを伸ばしてきたところがある
- 危機というよりも、大きな市場の変化と捉えるべきである
- ロシアは先進国と発展途上国が同居する国

以下、参考文献

- 『ロシアNIS調査月報』(当会刊行物)
- 『ロシアNIS経済速報』(旬刊、当会刊行物)
- 『改訂版ロシアのことがマンガで3時間でわかる本』(共著、明日香出版、2014年)
- 『早わかりロシアビジネス』(拙著、日刊工業新聞社、2008年)



中小企業のロシアビジネスの 可能性

2016年1月29日

テツオ・トレーディング株式会社

(自己紹介) 会社プロフィールなど

1. 日ロビジネスのポジショニング
2. ロシアの経済環境およびビジネス動静
3. ロシア極東地域の概要
4. ロシア極東ビジネスの魅力
5. ロシア極東ビジネスの具体例
6. ロシアビジネスの課題と展望
7. ロシアビジネスへのアプローチ
8. ロシアビジネスのKFS

(参考) 日露政府間による貿易促進体制



(自己紹介)

【会社プロフィール】

- 社 名 : テツオ・トレーディング株式会社 (代表取締役 鐵尾 安夫)
- 設 立 : 2007年5月15日 (神奈川県大和市)
- 目 的 : 日中中小企業のビジネスマッチング
- 事 業 : 1) 日本企業へのロシアビジネスコンサルティング
2) ロシアNIS貿易会ビジネスマッチング事業のコンサルタント
3) ロシアビジネスに関するセミナー講師
☆ 外務省主催「ロシア日本センター訪日研修事業」
☆ 関西広域連合主催「ロシアビジネスセミナー」
☆ 中小企業診断士協会東京支部主催「ロシアビジネスセミナー」

【主な職歴】

- 1) 日魯漁業株式会社
 - 旧ノ連、北米、アジアからの農水産物輸入
 - 日ノ漁業協定に基づく「鯉鱒母船操業」へ露語/英語の通訳官として乗船勤務
 - 日ノ共同操業プロジェクト業務
 - 日ノ漁業交渉サポート業務 (モスクワ駐在時)
- 2) ソニー株式会社
 - 旧ノ連関係機関とソニーのブリッジ役として機能
 - 旧ノ連向け放送局/業務用AV機器の輸出、同機器システムのデファクト化推進
 - 欧米コンピュータ企業向けディスプレイの輸出事業統括
 - 広報業務 経営監査業務

1. 日ロビジネスのポジショニング

【2014年度の貿易額とランキング】

(単位：億ドル)

ランク	日本 (参照資料：日本財務省)	全ロシア (参照資料：ロシア連邦関税局)	極東ロシア (参照資料：ロシア極東税関)
1	中国 3,092	中国 884	日本 102.4
2	アメリカ 2,012	オランダ 732	韓国 102.3
3	韓国 854	ドイツ 701	中国 101.4
4	台湾 646	イタリア 485	ベルギー 28
5	オーストラリア 627	ベラルーシ 315	アメリカ 9
6	サウジアラビア 554	トルコ 311	インド 7
7	タイ 534	日本 308	イスラエル 6
8	アラブ首長国連邦 515	アメリカ 292	台湾 3
9	マレーシア 436	ウクライナ 279	ドイツ 2
10	ドイツ 435	韓国 273	イギリス 2
14	ロシア 342	.	.
	計 15,114	計 7,829	計 390

・極東ロシアの貿易額は 全ロシアの5%、日ロ貿易の33%、日本/中国/韓国の占有率は78%

2. ロシアの経済環境およびビジネス動静

(参照資料) ロシア経済発展省、ロシア国家統計局、ロシア極東発展省

ロシアの経済環境

◆ 2015年度主要経済指標予実績の大幅乖離

主要経済指標	2015年予算	修正値
GDP	1.2%	▲3.9%
原油価格	US\$96/バレル	US\$50/バレル
ルーブルレート	US\$ = R37.7	US\$ = R61.1
インフレ率	5.5%	12.2%

原油価格の安値安定と欧米による経済制裁がロシア経済に大きなインパクトを与えている。

◆ 2015年度1月～9月ロシア貿易額の落ち込み

- ・ロシア全体：前年同期比▲33.9%
輸出▲31.5% (エネルギー、貴金属、木材、化学品)
輸入▲38.2% (機械、設備、輸送手段、食糧品)
- * 日本 ▲28.9% (輸出: ▲21.9%、輸入▲40.8%)

ロシアのビジネス動静

◆ 第3回日ロシアフォーラムの開催

- ・開催日：2015年5月21日(於東京)
- ・テーマ：エネルギー、投資、地方インフラ、スポーツ
- ・関心事：(ロシア)日本の農業技術
(日本)渋滞対策、温室効果ガス削減など

◆ 東方経済フォーラムの開催

- ・開催期間：2015年9月3日～5日(於ウラジオストック)
- ・目的：極東地域をロシア発展の要とすること
- ・出席者：アジア、欧州、南米32カ国から2,500人
- ・成果：R1.8兆を超える109契約
(R7,500億は海外企業)
- ・第2回開催：2016年9月2日～3日(於ウラジオストック)

【重要施策と成果】* 2015.12.28極東開発会社発表(極東連邦管区H/P)

1) 優先的 socioeconomic 発展区域の創設

16契約、投資額はR1640.4億

2) ウラジオストック自由港の創設

9契約、投資額はR330.4億、雇用創出14,300人

・厳しい経済環境下ではあるが、原油価格の上昇や経済制裁が緩和されればロシア経済再生につながる可能性が高い。

・マクロ経済の小規模ビジネスへの影響は小さく、多彩なビジネスチャンスがあることを認識したい。

(資料一1) 重要施策の基本情報

(参照資料) 極東フォーラム事務局、ロシア極東開発省、極東開発会社

優先的社会経済発展区域 (TOR)		ウラジオストック自由港
発効日	2015年3月30日	2015年10月12日
目的	国内外からの極東への投資誘致	TORのアイデアや規定の展開と優遇税制を有する自由港化
場所	(2015年設置) 1. ハバロフスク 2. コムソモリスク 3. ナデジテインスカヤ 4. ミハイロフスカヤ 5. プリアムルスキー 6. ペロゴルスク 7. カムチャッカ 8. ベリゴフスキー 9. カンガラッスイ (2016年設置予定) 10. ポリョイ・カニ 11. エジナヤ 12. ゴルニイ・ボズドワフ	(下記の行政区) 1. アルチョム市 2. ウラジオストック市 3. ポリョイ・カニ市 4. ナホカ市 5. パルチザンスク 6. スバスク・ダリニー市 7. ウスリースク市 8. ナデジンスキー 9. シコトフスキー 10. オクチャプリスキー 11. オリギンスキー 12. パルチザンスキー 13. ポグラニチヌイー 14. ハザンスキー 15. ハンカイスキー (TORと重複する場合は自由港の対象外となる)
特典	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険特恵料率7.6%適用(最初の10年間)本来30% ・付加価値税返還手続き迅速化(10日以内) ・利得税率5%以内(最初の5年間)、10%(次の5年間) ・貸付基本料率0.4% ・土地税率0%(3年間) ・輸入、保管、消費される海外製品および再輸出は無税 ・鉱物採掘優遇税率0-0.8%(10年間)、その後は1% <p>その他、入居環境整備に要する円滑な許認可が保障される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険特恵料率7.6%適用(最初の10年間)本来30% ・付加価値税返還手続き迅速化(10日以内) ・利得税率5%以内(最初の5年間) ・土地税率0%(最初の5年間)、0.5%(次の5年間) ・海外製品の輸入、保管、消費、機材の輸出、海外機材輸入は無税 ・8日間入国ビザの国境での直接取得 ・貨物通関、検査の迅速化 <p>その他、入居環境整備に要する円滑な許認可が保障される</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・投資最少額は50万ルーブル ・TOR表現分野は工業、農業、鉱物の採掘や加工(石油、ガスを除く)、ロジスティクス、ツーリズムの振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国北西州からの輸送回廊「プリモールエ1」「プリモールエ2」も自由港領域となり、沿海地方の港の貨物通過など、経済効果を期待

(資料-2) 重要施策の現況

(参照資料) 極東開発省/極東開発会社

優先的 socioeconomic 発展区域 (TOR)

TOR	投資対象分野	登録企業21社 (2015.9/30~12/30)
①ハバロフスク	断熱・防音材製造、冶金、温室、工業団地、物流センター	5社 (冶金、農畜産/食品/飲料、工業団地、他)
②コムソリスク	航空機関連、工作機械製作、木材加工、他	4社 (金属、食品製造、木材加工、エネルギー関連)
③ナデジデインスカヤ	輸送物流総合施設	5社 (プラスチック、倉庫、鉱物、廃棄物、食品製造)
④ミハイロフスカヤ	大規模農業、農産品加工・物流センター	3社 (農畜産、食品製造)
⑤カムチャッカ	港湾施設、観光レクリエーション	1社 (水輸送、倉庫、他)
⑥グリアムールスキー	セメント、石油精製、大型物流センター	2社 (コークス・石油製品生産、浄水、水輸送、他)
⑦ペゴルスク	農業分野に特化	1社 (食品製造)
⑧ガンガツスィ	建設、エネルギー用資材	0社
⑨ベリンゴフスキー	石炭、天然ガス	0社
*⑩ボリジョイ・カメニ	造船	----
*⑪エジナヤ	農業(養豚、温室)、物流センター、他	----
*⑫ゴルニイ・ボズドゥワフ	ツーリズム、スポーツ施設	----

ウラジオストック自由港

・最初の入居はウラジオストック企業の"Pacific Investment Company"で、スラビヤンカ・ニュータウンにホテル投資予定 (R50億)

・その他、8社が参加申請中で総投資額はR660億

3. ロシア極東地域の概要

(参照資料)：ロシア連邦統計局地域統計年鑑、ロシア極東連邦管区

1) 位置



3) 主要地方・州の基本情報 (平均月収は“Деловая жизнь”2015年地域別を参照)

項目	沿海地方	ハバロフスク地方	サハリン州
人口	207.1万人	143.6万人	49.3万人
面積	16.5万km ²	78.9万km ²	8.7万km ²
平均月収	R30,900	R32,000	R46,600
主要産業	水産、非鉄、木材、上記機械設備など	金属、農業、木材、上記機械設備など	水産、石油、石炭、船舶修理など
州都	ウラジオストク	ハバロフスク	ユジノサハリンスク
人口	約60万人	約61万人	約19万人

2) ロシア極東の基本情報

項目	内容
人口	623万人 *ロシア全体の4.3%
面積	617万km ² *ロシア全体の36.1%
GDP	R2.7兆 *ロシア全体の5.4% (2012年)
首都	ハバロフスク
極東構成	アムール州、ユダヤ自治州、カムチャッカ地方、マガダン州、沿海地方、サハ共和国、サハリン州、ハバロフスク地方、チュコト自治州の9地域

4) 主要都市へのアクセス

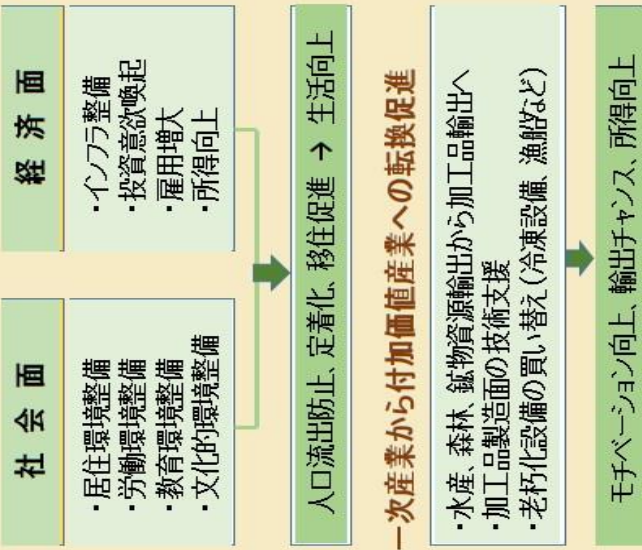
項目	ウラジオストク	ハバロフスク	ユジノサハリンスク
出発空港	成田	成田	成田 新千歳
飛行時間	2時間40分	2時間55分	135分 80分
出発曜日	火・木・日	火・日	火・木 水・土
航空会社	シベリア航空(S7) ロシア航空(SU) *SUは木のみ	シベリア航空(S7)	オーロラ航空(HZ)

(備考)シベリア航空(S7)は日本航空との共同運航

4. ロシア極東ビジネスの魅力

ビジネスポテンシャルが増大する極東市場

1. 社会的経済発展戦略地域



日本の中小企業にメリットの多い極東市場

【メリット】

- ☆ 非常に良好な親日感情 → 日本文化、日本製品への高い関心
- ☆ スモールビジネスが可能 → 中小企業が多く商談規模も多様
- ☆ 豊富なビジネスチャンス → 潜在的市場から顕在化への途上
- ☆ 少ない競合企業 → 欧米企業の本格的参入が少ない
- ☆ 物流拠点の可能性 → ロシア欧州部やアジア地域向け
- ☆ アクセスが容易 → 香港、台湾より近い(成田空港)
- ☆ 安価な出張コスト → 航空運賃、ホテル代など

【デメリット】

- ★ 渡航ビザが必要 → 観光ビザと業務マルチビザあり
- ★ 成田空港経由の渡航 → コストと時間がかかる

- ・ ロシア政府の極東社会経済発展政策は地政学的視点からも高いプライオリティを有しており、着実な進展が期待される。
- ・ 地理的優位性や良好な親日感情をバックボーンとし、積極的なビジネスアプローチをお勧めしたい。

5. ロシア極東ビジネスの具体例

1) ロシア極東企業から弊社への引合い

分野	ビジネス案件	地域
農業	亜麻油、菜種油、ひまわり油の輸出	ハバロフスク
	小麦粉、ライ麦粉、小麦フレーク、大麦フレークの輸出	ハバロフスク
	優良種子の共同開発(なす、トマト、キュウリ、かぼちゃ、キャベツなど)	ハバロフスク
	飼料の輸出	ハバロフスク
水産	魚粉(タラ)の輸出 (たんぱく質62%以上、水分12%以下、脂肪14%以下)	ハバロフスク
	惣菜用刺身や魚類加工品の輸入	ユジノサハリンスク
木材	モミ、カラ松、アンガル松、白樺、ヤマナラシの製材、丸太の輸出 (イルクーツク州、クラスノヤルスク地方産)	ハバロフスク
機械	重機(エクスカベーター、ローダー)、発電機などの輸入	ウラジオストック
	店舗用冷凍ショーケースなど設備の輸入	ウラジオストック
その他	住宅用外装材および内装材の輸入	ウラジオストック

2) 弊社ビジネスマッチング事例

◎成約・再注文あり ○成約 △商談中 ×成約なし

案 件	都 市	ビジネス・レビュー	結 果
【極東地域】			
1. 台湾産冷凍枝豆輸出	ハバロフスク	健康志向の強いロシアに栄養豊富な枝豆を紹介	○
2. サイディング輸出	ウラジオストック	住宅インフラ整備政策に着目、中央シベリアへ展開	◎
3. ディーゼル発電機輸出	ウラジオストック ハバロフスク	道路インフラ整備政策に着目、広告宣伝実施 両都市の企業と代理店契約・サービスマスクワへ展開	◎
4. 植物流通輸出	ハバロフスク	野菜供給不足解消が狙い、コスト合わせ断念	×
5. ダイビングスーツ輸出	ウラジオストック	現地輸入販売企業によるマスクワへの展開あり	◎
6. LLシステム機器輸出	ウラジオストック	ロシア製とフィンランド製が流通、日本製LL機器を紹介	△
【欧州地域、他】			
1. 精密機械、部品輸出	モスクワ	ドイツ企業早期進出、新規参入には時間とコスト要	×
2. トラクター、耕うん機	レニゴルスク	現地で農業大臣を招待しデモ実施	○

(その他調査案件)

- 1) コ・ジェネレーションシステムの実験 (ハバロフスク郊外)
- 2) かぼちゃ栽培の可能性 (ウスリースク)
- 3) 工作機械展、金属加工展、農業機械展への随行およびサポート (モスクワ)

6. ロシアビジネスの課題と展望

(課題)

ロシアビジネス共通の課題
<p>1. 経済制裁下の市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧米経済制裁によるマイナスインパクトがGDPの0.5% ・国際金融市場での資金調達不可 → 外貨建て支払困難 <p>2. 厳しい経済環境下の市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原油安、ルーブル安による財政圧迫、インフレ懸念 ・大手企業倒産に心理的不安 (トランスアエロ倒産) <p>3. 複雑な認証制度の存在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GOST/TR/EAC 認証の存在 → 取得すべき認証の不明確さ ・GOST : Gosdarstvenny Standard 国家規格 ・TR : Technical Regulation 技術規則 ・EAC : Eurasian Conformity ユーラシア適合 (ユーラシア連合の技術および認証規則。加盟国はロシア、ベラルーシ、カザフスタン、アルメニア、キルギスの5か国) <p>4. ビザ取得の義務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロシア・韓国は2014年1月からビザ不要、中国も観光ビザ免除 ・ロシア企業招待時など、身元保証など煩雑な手続きが必要

ロシア極東ビジネス固有の課題
<p>1. 域外ビジネスへの展開戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ・域内人口623万人は市場規模として小さい ・中央シベリア～ロシア西部市場への販路開拓が可能か ・ロシアからの魅力ある輸出商品が少なく <p>2. 中国、韓国という強力なライバルの存在</p> <p>【中国】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーラシア経済連合と中国主導のシルクロード経済圏構想の協力 ・「ロシア極東・中国北東部協力評議会」開催による経済協力確認 ・中国東北部～ロシア極東物流拠点を結ぶ輸送回廊、国境地点の鉄道、自動車用の橋建設プロジェクトなど、インフラ整備に注力 <p>【韓国】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー、鉄道、農業分野に関する共同プロジェクト推進 ・現代、起亜、サムスン、LGの活躍による韓国製品イメージアップ ・日用品、食品、軽工業品など日本製品と競合するケースが多い <p>3. 日韓間のデリケートな政治問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クリル諸島の2016～2025年の社会経済発展計画」の承認 ・「ロシア極東地域への移住促進法案」上程 *クリル諸島含む → 移住希望者へJhaの土地分与案を巡り、地元住民の利益優先策を盛り込むため修正される。2016年5月施行見通し

(展 望)

【ロシアマクロ経済好転の兆し】(参照資料:ロシア経済発展省)

	2015	2016	2017	2018
GDP(%)	▲3.9	0.7	1.9	2.4
原油(US\$)	50	50	52	55
R=US\$	61.1	63.3	63.1	62.5
インフレ(%)	12.2	6.4	6.0	5.1

【ロシアのビジネス変革期】

- 1) 経済制裁に起因する自国生産、製造の増加
- 2) 原油、ガスへの依存度低減
- 3) 加工産業、サービス産業など付加価値産業の育成
- 4) 輸出競争力のある商品作り
- 5) 極東地域の社会経済発展政策

【今後の展望】

- ロシア経済は緩やかに回復し、2018年開催のワールドカップに向けて勢いを増す
- 極東企業の工場設備、港湾設備、漁船などは相当古く、買換え需要が見込める
- 生活レベルが向上する極東地域では品質が良く安全な日本食品や日用品などの需要が高まる
- 日本の地方への極東観光客(特に、海でのリゾートやスキー客)誘致事業に可能性あり
- 極東地域からの輸入ビジネスにも視野を広げ、極東市場のポテンシャルを最大限に活用したい

ビジネスに大きな支障はなく、特に極東市場においてはさまざまなビジネスチャンスが存在する

7. ロシアビジネスへのアプローチ

1) ロシアの市場/企業/ビジネスマンについて

ロシア市場の特徴

- ・ 言語がロシア語
- ・ 通関手続きが複雑且つ煩雑
- ・ ロシア企業信用調査が困難
- ・ マーケティングデータが乏しい

ロシア企業の特徴

- ・ トップダウンマネジメント
- ・ 会社名よりも人物を重視
- ・ ロジカルな交渉スタイル
- ・ 比較的ストレートな意思表示

ロシアビジネスマンの声

- ・ ロシアへの警戒心過剰
- ・ 意思決定の時間が長い
- ・ "NO"と"YES"が曖昧で不安
- ・ 時間や約束事に厳格過ぎる

*ロシアビジネスマンの日本企業への印象
(弊社ヒヤリング)

- ・ マーケット情報など市場の不透明感は否めないが、ビジネスに大きな支障はない。
- ・ 自社のプレゼンテーションやセールストークは論理的且つ明確に行うこと。

2) ロシア企業とのビジネスフロー



8. ロシアビジネスのKFS

信頼できるロシア企業の発掘

- 数多くの企業との面談
- 約束を守る企業
- 価値観を共有できる企業
- 相性が合う企業

訴求力のあるビジネス推進

- 顧客ニーズの理解
- 競合他社動向の把握
- 自社の強みの発揮
- ビジネス提案力の強化

機動力のある体制構築

- ロシア担当者のアサイン
- 販促用製品などの準備
- 戦略的値引き対応
- 経費予算の確保

- 無償サンプル提供や展示会参加など、ロシア現地で顧客に商品を見てもらうこと
- ロシア企業がビジネスメリットを理解できる提案書(ロシア語)を準備すること
- 両国の貿易ルールなど、コンプライアンスを遵守し健全なビジネス推進を行うこと

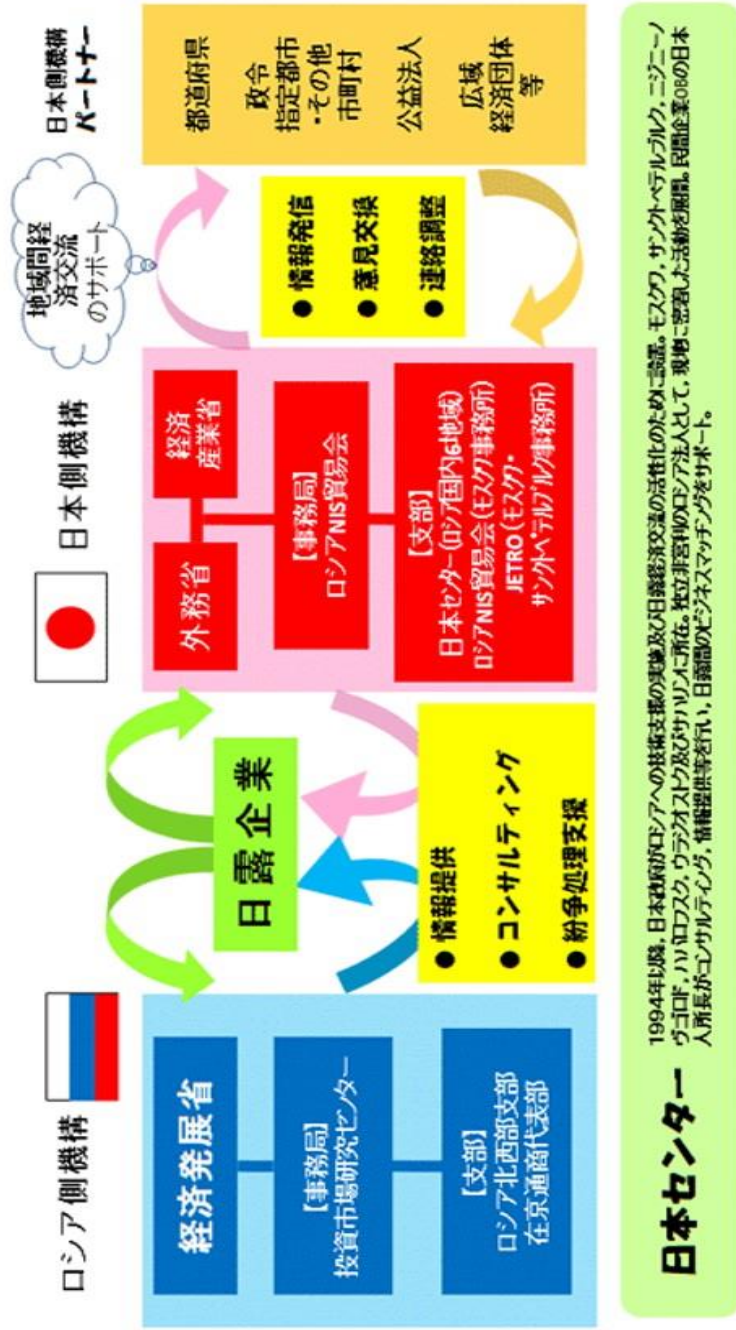


ロシアビジネスのご成功をお祈りします！

(参考) 日露政府間による貿易促進体制

日露貿易投資促進機構

※2014年7月1日付け外務省作成
「日露貿易投資促進機構(概要)」から転載



【期待される成果】 ※2014年7月1日付け外務省作成「日露貿易投資促進機構(概要)」から転記

本機構が日露企業にとっての統一窓口となり、これまで関係団体が実施してきた個々の貿易投資促進措置が効率化する。情報不足の緩和、懸念・リスクの軽減等により、成功例創出の環境を整備。

「ロシア極東市場の魅力-ロシアビジネス当社の取り組み」

ロシア極東市場の魅力 - ロシアビジネス当社の取り組み -

TOTAL LOGISTICS
WWW.AZUMAKAIUN.CO.JP

SOLUTION

信頼と実績でお客様のニーズを実現させる総業合物流企業
東海運株式会社

RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

徳島県企業BCP認定機関(企業防災)に
いち早く認定されました。

トラックの集まりで徳島県トラック
協会主催の関伏活動にも参加しております。

事業内容

東海運株式会社

- 代表取締役社長 栗飯原 一平
- 会社設立1956年(昭和31年)6月16日
- 海上輸送、陸上輸送、倉庫(保管・流通加工)、通関、国際物流、etc
- 本社(徳島市川内町平石流通団地) + 県内営業所11か所、東京、大分、高松
- 社員数 160名(グループ会社総数 350名)

1輪をリフトアップすることにより燃費の向上、高速料金の削減をはかります。

事業内容（陸上・海上輸送）



一般貨物車・海上コンテナ車・タンクローリー車
セメント輸送車などのバリエーションに富んだ車
輦を用いて複雑多様化する輸送ニーズにも対応。
揺るぎない安全意識の元に全社挙げての安全教育。
全車両にデジタルタコグラフ、ドライブレコーダ
ーを搭載。

創業当初より様々なモノを運んできた海上輸送。
カーゴ船による各種一般貨物の輸送。
特殊タンク船による化学工業品の輸送。
ブッシャーバージ船による原料・製品の輸送。
近年は古紙やカレット（ガラス片）の輸送等も。



事業内容（倉庫・国際物流）

徹底された一元管理により、スムーズなセッ
トアップ、ピッキングを可能に、陸上・海上
輸送、国際物流の効率化を図る物流ポイント
となる。
また定温倉庫による米、精密機械などの
温度・湿度管理の必要な貨物にも対応。



貿易取引で必ず必要な手続きである輸出入申告、
通関業務。（現在徳島県にある通関業者は4社）
コンテナ船定期航路や航空便を利用して、世界
各地への物流サービスを展開。
通関→倉庫保管→物流まで全ての業務が可能。

当社の取り組み－商社機能物流プロジェクト－

商社機能物流プロジェクトとは

東海運では、この間新規事業の開拓を模索しておりましたが、トップの本業の物流業に関連する事業にという考えもあり、県内企業の貿易取引に通関・物流面で長年関わってきた経験をもう一步踏み込んだ形で、商社機能と物流両面での事業を推進すべく同PJを立ち上げました。そして、徳島県からの実績がほぼないロシア極東地域への輸出可能性を探りました。

- ・2015年3月にメンバー3名がウラジオストック・ハバロフスクを現地視察。
- ・同8月には県内でロシアビジネスに興味を持つ業者様へ説明会を実施、商品を募集。
- ・10月には商談会準備の為、再度現地を訪問し、「ハバロフスク日本センター」「在ハバロフスク日本国総領事館」へ協力を依頼。
- ・11月には、ハバロフスクで2日間、展示商談会。またウラジオストックでは単独の商談を実施。



ロシア極東現地スーパー等視察状況



ロシア極東では、輸入品が多く（食料品、化粧品、家電など生活必需品）どこでも外国製品を見ることが出来た。特に日・中・韓の製品が多く所狭しと陳列されている。安価な中・韓の製品。安心安全であるが高価な日本製品と言った様相。現地でも日本ブランドの揺るがぬ信頼を感じる事が出来たが日本製品は日本の販売価格の2～3倍程度の価格で販売。

ハバロフスク展示商談会①

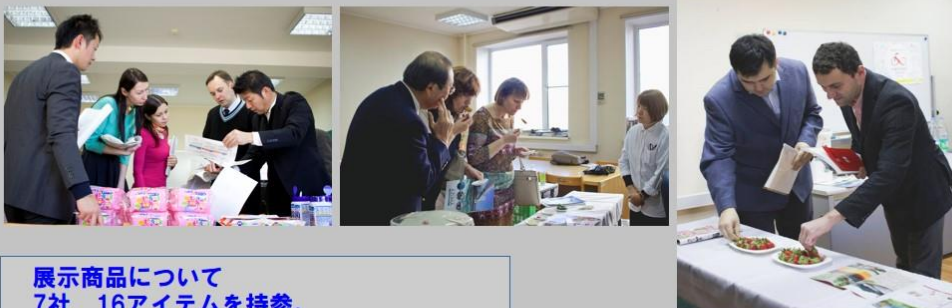


日時 2015年11月23日・24日
 23日 14:00～17:00(単独)
 24日 09:00～12:00(6社)
 場所 ハバロフスク日本センター

参加現地企業 合計6社
 ハイパーマーケットチェーン 1社
 日本商品販売店 2社
 輸入卸売販売店 1社
 食品加工業 2社

※11月25日にはウラジオストックにて単独でハイパーマーケットチェーン店と個別商談も実施。

ハバロフスク展示商談会②



展示商品について
 7社 16アイテムを持参。

(生鮮食品) 徳島産いちご
 (加工食品) フィッシュカツ・ジャム
 (健康補助食品) ポーロ・ゼリー・粉スープ
 (衛生商品)
 耐水性皮膚剤・ウェットティッシュ・除菌シート
 (飲料・ノンアルコール)
 すだち関連商品

展示商談会 その後について

帰国後は、展示商談した商品の数点について、数量・価格等具体的な商談が開始され、現在も継続して交渉が行われております。また、ロシア企業からロシア産品の輸出可能性についても、問い合わせがあり、同様に交渉中。

ロシア極東市場の魅力

なぜロシア極東へ

I. ロシア市場の中心であるモスクワ・サンクトペテルブルグより人の行き来、物の輸送でも近くて早いという地理的条件。

II. 現地住民の対日感情が全般的に良く、日本製品への安全・安心・高品質という評価が定着している。

III. 大都市圏より日本企業の参入が少なく、既存の物流としてのモスクワからロシア極東に対して、日本から直接ロシア極東地域へ送ることで物流費が削減できる。

IV. ロシア政府の政策により今後の発展の可能性が大きい。ウラジオストック港の自由港化でアジア太平洋地域に向けた「東の玄関口へ」

V. 大きな企業から中小企業並びに新興でも意欲的な企業人がいて様々な商売相手を選ぶことが出来る。



当社ロシアビジネスのポイント

ポイント①

輸出入ビジネスを行う際の相手方・商品紹介・商品探し、取引交渉・貿易関連文書作成・物流方法の検討と手配・通関等を一貫一括で行うことが出来ます。

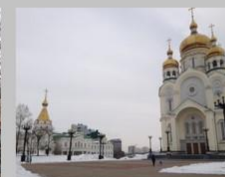
ポイント②

エア便、フェリー便、コンテナ便の利用により商品に対応した物流提案をし、可能なら複数生産者等の多品種・小ロットをまとめ物流コストの削減を図り競争力をUP。

東海運 商社機能物流プロジェクトで今までハードルの高かった中小・零細企業の貿易取引が容易に！

ポイント③

直接の貿易取引を希望されない場合には、当社が商社として輸出入の可能性を検討します。



4. 国内セミナー アンケート、まとめ

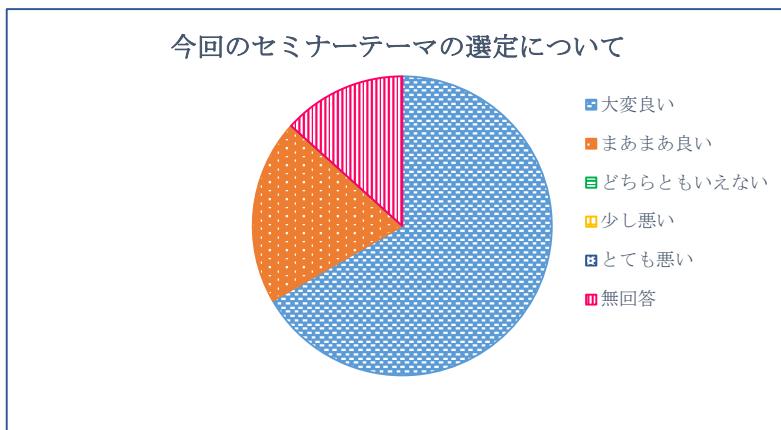
- (1) ロシアビジネスセミナー in 秋田
 - プーチン大統領訪日の動きのなかで -
(2015年9月17日開催)

- (2) ロシアビジネスセミナー in 徳島
 - 激動する世界情勢のなかで -
(2016年1月29日開催)

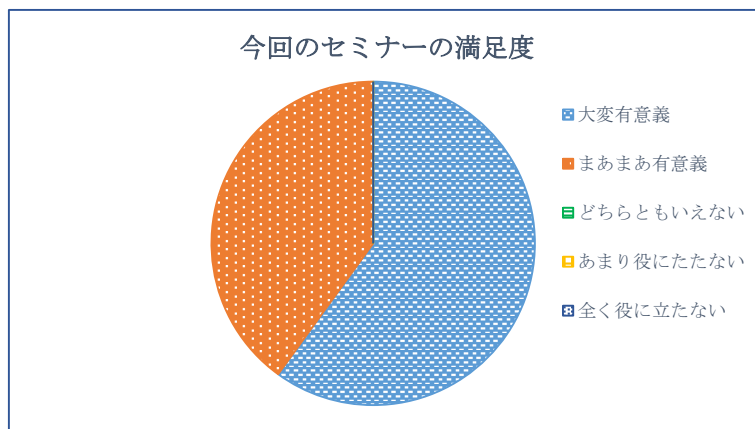
1. ロシアビジネスセミナーin 秋田ープーチン大統領訪日の動きのなかでー

(1) アンケート (2015. 9. 17 開催 対象 15 名)

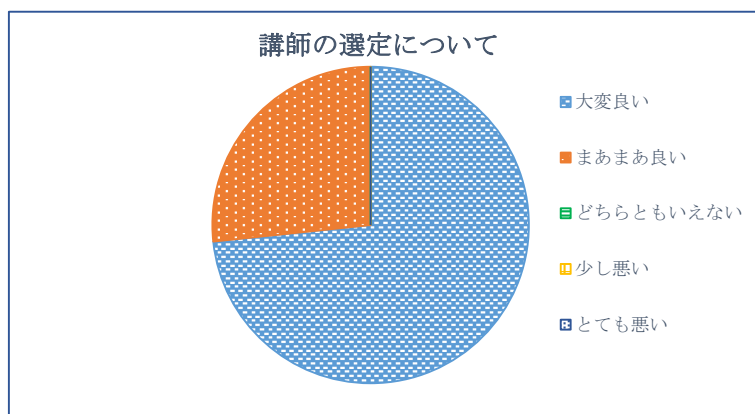
I. 今回のセミナーテーマの選定について



II. 今回のセミナーの満足度をお知らせください。



III. 今回のセミナーにおける講師の選定について



IV. その他、お気づきの点、ご意見・ご感想

- ロシアのビジネスに関心を持ち始めた参加者にとっては、基本的なイメージを持つのに役に立ったと思われる。
- 具体例が豊富で、たいへん勉強になりました。本当にありがとうございました。頑張っていきたいと思います！

(2) まとめ：秋田でのセミナーを振り返って

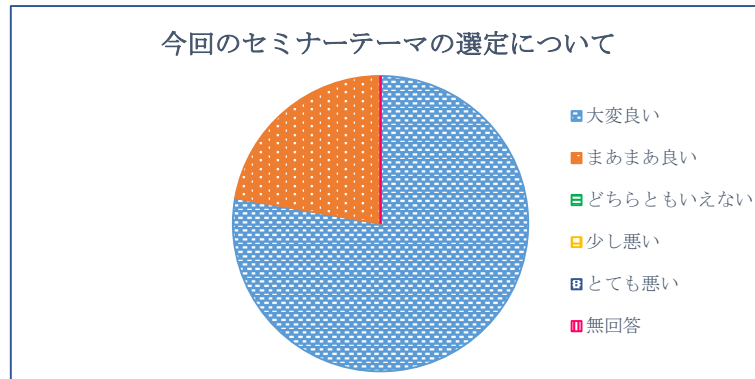
平成 27 年度の 1 回目のセミナーを秋田で実施したが、ロシアでのビジネス機運が同県内で高まっているとの情報に基づきセミナーを実施したが、その後、本事業に合致したロシアでのプレゼンテーションを行う企業を見つけるところまでは至らなかった。しかし、セミナーの参加者への印象はよく、また、本事業を通じて、ロシアと活発にビジネスを行っている企業とコンタクトができた。また、ロシアビジネスに新規ビジネスとして参入希望の企業とも遭遇することができたことは、本事業の収穫であった。

秋田でのセミナーを通じた関係者とのコンタクトのなかで、同県が人口減少の危機にあり、また、経済成長のために打開策が必要であるとの認識を多数聞いた。様々なデータをみても、秋田県の平成 25 年の地方自治体の比較において最低の出生率であり、また、従業員 1 人あたりの製造品出荷額が東北で最低で、唯一 1,000 万円代（他の県は 2,000 万円以上で、最高が 3,366 万円の宮城県、データは『日本統計年鑑』、『データでみる県勢』などによる）など、悪い数字があるなかで、国内市場の小ささを見越し、海外の新たな市場を狙う強い動きがあるということが理解できた。今回の事業を通じて、新たな対ロビジネスの種も把握できたので、当会としても、秋田県企業とのアプローチを絶やさないようにしたいと考えている。

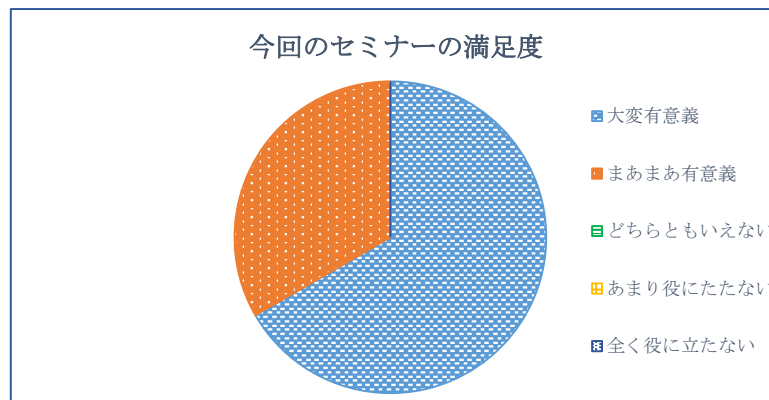
2. ロシアビジネスセミナーin 徳島ー激動する情勢のなかでー

(1) アンケート (2016. 1. 29 開催 対象 27 名)

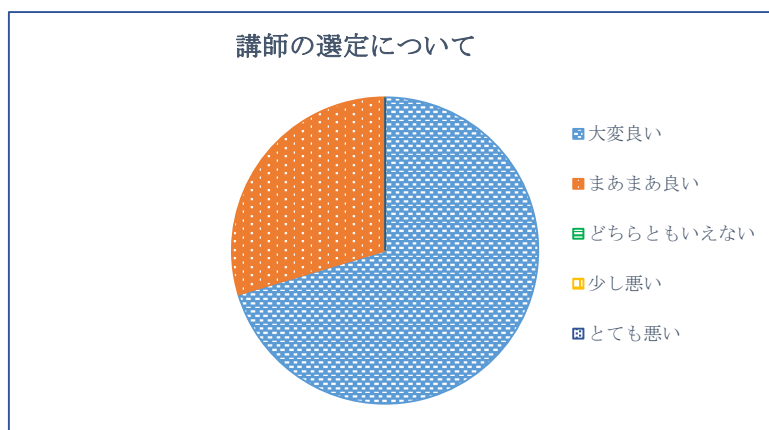
I. 今回のセミナーテーマの選定について



II. 今回のセミナーの満足度をお知らせください。



III. 今回のセミナーにおける講師の選定について



IV. その他、お気づきの点、ご意見・ご感想

- 衣料品におけるロシアマーケットの規模、具体的な小売店名、その規模等教えて頂きたい。
- 具体的なお話をお聞きすることができ大変参考になりました。どうも有難うございました。
- 認知の低いロシア市場なので、もっと自分らのアイテムが売れるために、相手のニーズの細かな情報がほしい。途中休憩がほしい。
- 全く知らない分野でしたので、非常に参考になりました。ロシア極東ビジネスの今後の可能性を感じました。
- ロシアの情勢がよくわかりました。
- メディア、報道のニュースでは見えてこないロシアのマクロ経済の視点並びに、現実的なビジネス分野での留意点、環境等学ぶことができたので有意義なセミナーであったと思う。
- 今後とも、ご提案も含め、よろしくお願いいたします。
- 具体的な話が聞けて大変参考になりました。ありがとうございました。
- ビジネスモデルについて理解できました。ありがとうございました。

(2) まとめ：徳島でのセミナーを振り返って

平成 27 年度 2 回目のセミナーは、1 回目の秋田でのセミナー実施後に、本事業の趣旨に合致する企業が本社を置く徳島県での開催となった。まさに、新規事業としてロシアを対象としたビジネスを開始したばかりの企業であった。前回の秋田県等などの日本海沿岸地域の県等と異なり、徳島全体としてのロシアへの関心は小さいとみられがちであるが、セミナーでは予想以上の参加者があり、先入観にとらわれないでセミナー企画を考えることが重要であることを気づかされた。

徳島県は、秋田県よりも人口が少ない小さい地域であるが、関西広域連合に属していることにみられるように、大阪、兵庫をはじめとする関西の産業地帯、人口密集地帯と密接な関係を有し、有名企業が立地するところである。従業員 1 人あたりの製造品出荷額は、東北で最も大きい宮城県を上回る 3,564 万円となるなど、産業基盤は大きい。セミナー開催時にも、現行のアジア等との事業展開の自然なビジネス拡大のなかで、ロシアビジネスの展開を希望する企業が多く、対ロビジネスの可能性は意外に大きいことが判明した。今回の J K A 事業を契機に、徳島県との対ロビジネスをフォローするとともに、このようにロシアビジネスの潜在的可能性がありながら、これまで気づかれなかった地方での企業のロシアビジネスを発掘していきたい。



この事業は、競輪の補助金により作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>



平成27年度公益財団法人JK A補助事業

中堅・中小機械工業のためのセミナー、プレゼンテーションの実施

平成27年度中堅・中小機械工業プレゼンテーション等事業

報告書

2016年 3月発行

編集・発行：一般社団法人ロシアNIS貿易会

住 所：東京都中央区新川 1-2-12 金山ビル

電 話：03-3551-6215